「けが」「病気」の補償【おすすめのポイント】
「がん」の補償【5つの安心】

「けが」「病気」の補償

1 掛金・共済金は、プラン毎に
年齢・性別・職種に関わりなく一律！

2 交通事故・不慮の事故以外に
天災*1でも「けが」の補償！
*1.天災とは「地震もしくは噴火またはこれらによる津波」をいいます。

3 仕事以外でも
国内外24時間補償！

4 けがも病気も
日帰り入院から補償！

5 けがの補償
80歳まで補償！*2
病気の補償
74歳まで補償！*3
*2.継続加入は満85歳まで
*3.継続加入は「病気」の補償は満80歳まで

「がん」の補償

1 初期のがんでも安心！
上皮内がん等の初期のがんでも、診断共済金として、100万円をお支払いします。

2 再発・転移しても安心！
一旦治癒した後、がんが再発したと診断確定されたときなどにも診断共済金をお支払いします。
（注1）がんの診断確定は、病理組織学的所見によりなされることを要します。診断共済金のお支払いは被共済者（共済の対象となる方）ごとに共済期間（ご契約期間）を通じて1回に限ります。また、2回目以降の診断共済金については、前回の診断共済金のお支払事由に該当した最終の診断確定日からその日を含めて1年を超えた期間が経過している場合に限りお支払いします。
（注2）再発・転移とは、既に診断確定されたがんを治療したことにより、がんが認められない状態となり、その後初めてがんが再発または転移したと診断確定されたことをいいます。

3 入院も安心！
がんの入院はもちろん、病気・けがの入院も、日帰り入院から補償します。

4 手術も安心！
がんの手術はもちろん、病気・けがで所定の手術を受けられたとき、何度でも補償します。
※傷の処置、抜歯、魚の目やタコ手術等お支払いの対象外の手術やお支払回数に制限がある手術があります。
お支払対象となる手術については「約款」をご覧ください。

5 先進医療も安心！
先進医療に係る費用が全額自己負担となる所定の先進医療を受けられたとき、何度でも補償します。通算支払限度はありません。
※「先進医療」とは、公的医療保険制度に定められる評価療養のうち、厚生労働大臣が定める先進医療（先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所において行われるものに限ります。）をいいます。（詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください。）
なお、療養を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっている療養は先進医療とはみなされません。（共済期間中に対象となる先進医療は変動します。）

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会へ

全国商工会連合会　**03-5860-2294**　受付時間：平日9時～17時（土・日・祝・年末年始を除く）

商工会
都道府県商工会連合会
全国商工会連合会

※詳細はパンフレットまたはご加入の商工会へご連絡ください。

このチラシは福祉共済および東京海上日動火災保険株式会社の医療保険（1年契約用）・がん保険（1年契約用）の概要をご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。
ご不明な点等がある場合には、ご加入の商工会までお問い合わせください。

取扱代理店：株式会社ふるさとサービス
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館10F　TEL:03-3214-5710

引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社　担当課：広域法人部法人第一課
東京都千代田区三番町6-4　TEL:03-3515-4147

あなたも家族もまるごと守る！ 頼れる補償の

商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の補償

「病気」の補償*

トータル「がん」補償

シンプル「がん」補償

共済（補償）期間　2013年11月1日午後4時から2014年11月1日午後4時まで

ご加入できる方　商工会の**会員**とその**家族**、会員の**従業員**とその**家族**、商工会・連合会の**役職員**とその**家族**であって**健康**な方が**対象**となります。
（「病気」の補償およびトータル「がん」補償・シンプル「がん」補償の場合、健康状態に関する告知義務があります。）
※ただし2013年11月1日時点での満年齢が満6歳以上満80歳以下（シニア医療特約・シニアトータル「がん」プラン・シニアシンプル「がん」プランでは新規ご加入は満74歳以下）の方に限ります。（継続加入は満80歳まで）
「家族」とは…①配偶者、父母、子　②同居かつ扶養している祖父母・兄弟姉妹・孫　③配偶者の父母　をいいます。

中途加入　毎月1日午後4時の共済（補償）始期でご加入になれます。

がん検診で早期発見！ 早期治療！
男女とも**2人**に**1人**が**“がん”**になる可能性があるなか、がん検診受診は、中小企業の経営基盤を守る**最も有効なリスクマネジメント**です。

企業で働く皆さんのがん検診受診率向上を応援します　がん検診 企業アクション
全国商工会連合会は、がん検診受診率向上を目指す国家プロジェクト「**がん検診企業アクション**」の推進パートナーです。

*「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申込みいただけます。

掛金と共済金

加入プラン			「けが」の補償 傷害プラン 2,000円コース	傷害プラン 3,000円コース	傷害プラン 4,000円コース	傷害ライトプラン*1	シニア傷害プラン	「病気」の補償 医療特約	シニア医療特約
加入年齢(注1)			満6歳～65歳（継続加入は満74歳まで）	満6歳～65歳（継続加入は満74歳まで）	満6歳～65歳（継続加入は満74歳まで）	満6歳～65歳（継続加入は満74歳まで）	満66歳～80歳（継続加入は満85歳まで）	満6歳～65歳 66歳となった場合はシニア医療特約に自動的に移行します。	満66歳～74歳（継続加入は満80歳まで）
			継続加入で75歳となった場合はシニア傷害プランに自動的に移行します。						
月払掛金			2,000円	3,000円	4,000円	1,000円	2,000円	1,000円*2	1,000円*2
共済金額	死亡共済金	交通事故	1,000万円	1,500万円	2,000万円	400万円	700万円	「病気」の補償のみのご加入はできません	
		不慮の事故	800万円	1,200万円	1,600万円	300万円	500万円		
		天災	400万円	600万円	800万円	100万円	100万円		
	後遺障害共済金	交通事故	1,000万円～10万円	1,500万円～15万円	2,000万円～20万円	400万円～4万円	700万円～7万円		
		不慮の事故	800万円～8万円	1,200万円～12万円	1,600万円～16万円	300万円～3万円	500万円～5万円		
		天災	400万円～4万円	600万円～6万円	800万円～8万円	100万円～1万円	100万円～1万円		
	手術の種類により(注3) 手術共済金	交通事故・不慮の事故	20・10・5万円	30・15・7.5万円	40・20・10万円	10・5・2.5万円	10・5・2.5万円		
		天災	10・5・2.5万円	15・7.5・3.75万円	20・10・5万円	5・2.5・1.25万円	5・2.5・1.25万円		
	入院共済金*3	交通事故・不慮の事故	8,000円（1日目～1,000日目）	12,000円（1日目～1,000日目）	16,000円（1日目～1,000日目）	4,000円（1日目～1,000日目）	5,000円（3日目～1,000日目）		
		天災	4,000円（1日目～1,000日目）	6,000円（1日目～1,000日目）	8,000円（1日目～1,000日目）	2,000円（1日目～1,000日目）	2,500円（3日目～1,000日目）		
	通院共済金*4	交通事故・不慮の事故	3,000円（3日～100日目）	4,500円（3日～100日目）	6,000円（3日～100日目）	1,500円（3日～100日目）	1,500円（3日～100日目）		
		天災	1,500円（3日～100日目）	2,250円（3日～100日目）	3,000円（3日～100日目）	750円（3日～100日目）	750円（3日～100日目）		
	疾病入院見舞金*5	疾病による継続した30日以上の入院	5万円	7.5万円	10万円	2.5万円	—		
	疾病入院共済金		「けが」の補償と併せて「病気」の補償をご検討ください					5,000円*6（1日～120日まで)*7	4,000円*6（1日～120日まで)*7 / 75歳以上は2,000円*6
	疾病手術共済金							重大手術*8 20万円*6 入院中 5万円 入院以外 2.5万円	重大手術*8 16万円*6 入院中 4万円 入院以外 2万円 / 75歳以上は 重大手術*8 8万円*6 入院中 2万円 入院以外 1万円
	放射線治療共済金							5万円*6	4万円*6 / 75歳以上は2万円*6
	先進医療共済金							305万円～5万円*6 1回のお支払いは実費の約半額程度となります。	244万円～4万円*6 1回のお支払いは実費の約4割程度となります。 / 75歳以上は 122万円～2万円*6 1回のお支払いは実費の約2割程度となります。

加入プラン	トータル「がん」プラン	シニアトータル「がん」プラン	シンプル「がん」プラン	シニアシンプル「がん」プラン
加入年齢(注1)	満6歳～65歳 66歳となった場合はシニアトータル「がん」プラン（6,000円）に自動的に移行します。	満66歳～74歳（継続加入は満80歳まで）	満6歳～65歳 66歳となった場合はシニアシンプル「がん」プラン（6,000円）に自動的に移行します。	満66歳～74歳（継続加入は満80歳まで）
月払掛金	3,000円*10	6,000円*10	3,000円*11	6,000円*11
共済金額 がん診断共済金（再発・転移しても安心(注2)）	がんと診断確定されたとき(注2)、入院の有無にかかわらず一時金として 100万円			
がん手術共済金	手術の種類により(注3) 40万円～7.5万円		手術の種類により(注3) 40万円・20万円・10万円（一部の放射線治療についてはお支払いの対象となります）	
がん入院共済金（1日あたり）（お支払日数無制限）	10,000円（1日～無制限）*9			
病気・けがの手術共済金	重大手術*8 20万円 入院中 5万円 入院外 2.5万円		—	
病気・けがの入院共済金（1日あたり）	5,000円（1日～120日まで）*9		—	
放射線治療共済金	5万円		—	
先進医療共済金（通算支払限度なし）	305万円～5万円 1回のお支払いは実費の約半額程度となります。		—	

●トータル「がん」プラン（シニアを含む）、シンプル「がん」プラン（シニアを含む）に新規ご加入の場合、共済期間の初日よりその日を含めて**90日（待機期間）**を経過した日までにがんと診断確定された場合は、がん診断共済金・がん手術共済金・がん入院共済金はお支払いできません。

●同一事故において、がん手術共済金と病気・けがの手術共済金およびがん入院共済金と病気・けがの入院共済金はそれぞれ重複してお支払いしません。

（注1）2013年11月1日時点での満年齢をいいます。

（注2）がんの診断確定は、病理組織学的所見によりなされることを要します。診断共済金のお支払いは被共済者（共済の対象となる方）ごとに共済期間（ご契約期間）を通じて1回に限ります。また、2回目以降の診断共済金の支払は、それ以前の診断共済金の支払事由に該当した最終の診断確定日から、その日を含めて1年を超えた期間が経過していることを要します。

（注3）手術・放射線治療の内容・種類によっては回数の制限があったり、お支払いの対象とならない場合があります。

*1 傷害ライトプラン（医療特約の付帯を問わず）のみのご加入はできません。傷害ライトプランへの加入は、新規加入においては被共済者のうち1名以上、追加加入においては既加入被共済者のうち1名以上が、傷害ライトプラン以外であることを要件とします。

*2 月額掛金1,000円に含まれる東京海上日動火災保険株式会社の医療保険の保険料は210円です。※

*3 6～12歳および66歳以上は3日目からの補償となります。

***4 上記表にかかわらず、柔道整復師（通常は接骨院・整骨院などの名称）の施術のための通院日数については、約款に定める日数を支払い限度とします（①骨折60日以内、②不全骨折40日以内、③脱臼、捻挫、打撲30日以内）。**

*5 疾病入院見舞金は毎年の共済期間開始日（11月1日）における年齢が65歳以下の被共済者の方が対象となります。
ただし、見舞金の支払いは毎共済期間1回に限ります。なお、一度支払いの対象となった疾病は、その後の各共済期間において2度と対象とはなりません。

*6 疾病による入院共済金1日あたりの支給額、疾病手術共済金、先進医療共済金、放射線治療共済金の支給額のうち、東京海上日動火災保険株式会社の医療保険が下記の金額を補償します。疾病入院共済金：750円
疾病手術共済金：30,000・7,500・3,750円
放射線治療共済金：7,500円　先進医療共済金：457,500円～7,500円

*7 1日とは日帰り入院を含みます。日帰り入院とは、1日だけ入院と同じような形で病室を使用した場合などのことをいい、治療費領収書または医療費請求書の「入院料等」の有無を確認し判断します。

*8 がんに対する開頭・開胸・開腹手術や日本国内で行われた、心臓移植等の約款に列挙された所定の手術をいいます。

*9 1日とは日帰り入院を含みます。日帰り入院とは、1日だけ入院と同じような形で病室を使用した場合などのことをいい、治療費領収書または医療費請求書の「入院料等」の有無を確認し判断します。

*10 月額掛金3,000円、月額掛金6,000円に含まれる東京海上日動火災保険株式会社の医療保険の保険料は230円、がん保険の保険料は140円です。がん保険は前述のとおり新規ご加入の方の場合は待機期間があるため、ご加入初年度の保険料は安くなっています。2年目以降のがん保険の保険料は180円となります。※
支給額のうち、東京海上日動火災保険株式会社のがん保険・医療保険が下記の金額を補償します。
がん診断共済金：15万円　がん手術共済金：60,000円～7,500円
がん入院共済金：1,500円　病気・けがの入院共済金：750円
病気・けがの手術保険金：30,000円、7,500円、3,750円
放射線治療共済金：7,500円
先進医療共済金：457,500円～7,500円

*11 月額掛金3,000円、月額掛金6,000円に含まれる東京海上日動火災保険株式会社のがん保険の保険料は200円です。がん保険は前述のとおり新規ご加入の方の場合は待機期間があるため、ご加入初年度の保険料は安くなっています。2年目以降のがん保険の保険料は270円となります。※
支給額のうち、東京海上日動火災保険株式会社のがん保険が下記の金額を補償します。
がん診断共済金：15万円　がん入院共済金：1,500円
がん手術共済金：手術の種類により60,000円・30,000円・15,000円

※上記「病気」の補償、トータル「がん」補償の保険料は、団体割引30%、損害率による割引30%を適用した場合の保険料です。また、シンプル「がん」補償の保険料は、団体割引30%を適用した場合の保険料です。

このチラシは福祉共済および東京海上日動火災保険（株）の医療保険（1年契約用）・がん保険（1年契約用）の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ご加入の商工会までお問い合わせください。

2013年8月作成　13-T-04233